

**今までも
そしてこれからも
村民の声を
届けます**

5期20年の実績

未来を担う子供や、高齢者・弱者を大切にしたい街づくり

循環型社会を目指した持続可能な街づくり


東海村の誇りを持った科学・工業・商業・農業が輝く街づくり

プロフィール <https://m.takasifarm.com>

議員 東海村議会議員5期・総務委員会・他

略歴 日立第一高等学校卒業・茨城キリスト教大学短期大学部卒業
たかしファーム代表

趣味 童謡を唄う会「ゆりかこ」・尺八 鈴森会師範 琴古流尺八 八教授



村上たかし

私は、村議会議員となつて5期、村民の声を村政に届けてまいりました。これからも東海村に住む皆様のため、声なき声を村政に届けたいと思っております。皆様の心ある一票を、なにこそお願い申し上げます。

東海村の未来のために「3つの想い」を実現したい

「原子力」との共存・共栄

住民への説明・啓発活動を積極的に行い、東海第二発電所の再稼働推進に取り組みます。地域社会との協働に向け、原子力施設の運営に住民意見を反映させるための対話の場を設けます。

原子力人材育成や原子力の研究開発を支援し、原子力産業の活性化に取り組みます。

誰もが安心して暮らせるまちづくり

子供や高齢者を支援するための施策の充実を図り安心して暮らすやすい環境作りに取り組みます。

保育園や学童など利用希望者全員が安心して子供を預けられる環境整備に取り組み、東海村の未来を担う子供たちを安心して育てられるよう子育て世代を支援します。

地域経済の活性化


就農者支援、規模拡大ができる農地整備、高収入作物への転換など、農業の活性化に取り組みます。

東海スマートインターチェンジの大型車通行可、国道6号の拡幅を通して物流の効率化を図り、東海村のビジネス環境の価値を高めます。

プロフィール

昭和31年4月22日生まれ（67歳）/日立第一高校、明治大学工学部卒/昭和55年日本原子力発電株式会社入社/平成28年東海村議会議員1期目当選/令和2年東海村議会議員2期目当選

地域の声を村政に！3期目の挑戦



寺門さだのり


**東海第二原発は再稼働せず、廃炉に
原発事故で避難する心配がない村に**

東電福島第一原発事故の悲惨を忘れず持続可能な生活環境を維持するため原発に頼らない村づくりにめざします

東海第二原発は安全対策が不備で危険議員は避難が困難な人の味方でなくては避難計画は実効性がないので再稼働はダメ

1 東海第二原発の再稼働をさせません。
2 少子高齢社会に対応する村政に取り組みます。
3 教職経験を生かし、教育環境の整備を進めます。
4 議会の報告を続け、民主的な議会に改革します。

茨城中、水戸一高、東京教育大学（現・筑波大学）卒業
元高校教員（太田一高など） 白方中央1丁目在住
「東海第二原発の再稼働に反対する茨城県自治体議員連盟」代表
「原発事故からくらしを守るネットワーク」代表
「脱原発とうがい塾」世話人 69歳 無所属



あべこうじ

阿部 功志

「経験」と「実績」でこれからを創る。【報恩感謝】

無所属


とびた静幸

1とびた静幸の5つの約束

- 子供たちがすこやかに成長できる教育・文化の充実をめざします。
- お母さんたちの声を反映した日常生活環境づくりをめざします。
- お年寄りが安心して暮らせる社会福祉づくりをめざします。
- 若い世代の意見を集め、将来に向けた商工・農業・観光など産業政策・雇用対策をめざします。
- みんなが明るく快適に暮らしている潤いのある村づくりをめざします。

プロフィール

昭和31年4月22日生まれ（67歳）/日立第一高校、明治大学工学部卒/昭和55年日本原子力発電株式会社入社/平成28年東海村議会議員1期目当選/令和2年東海村議会議員2期目当選



とびた静幸

67才

村議会にこそ生活者の目線、女性の目線が必要不可欠です!!

あなたの声が私の原動力

困っている人にやさしいまちは... みんなにやさしいまち

多様な子育てに対応する支援体制と教育環境の充実


安心して住み続けられる東海村をつくるために

4期16年の実績

2008年より東海村議会議員(4期)/ひたちなか東海広域事務組合副議長/東海第二原発の再稼働に反対する茨城県自治体議員連盟副議長(超党派議員)/日本自治創造学会会員/自治体問題研究所講座受講生/多摩住民自治研究所会員/市川房枝記念会女性と政治センター講座受講生/茨城オーガニング給食プロジェクトメンバー

自然のみどりを守る副会長/精神福祉ボランティアサークル東海びあ♥東海オーガニング給食プロジェクト代表/NPO法人真砂山FUNクラブ会員/遊学の社メンバー(常陸太田市)

https://eri-itu.com



えりいつ

**子どもたちの未来に安心と希望を
いのち・くらし・平和がいちばん**

大きな地震被害に心が痛みます。災害への備えとともに、やはり原発再稼働ではなく再生エネルギーに切りかえる時です。物価高でくらしが大変な今こそ、財政力を生かして福祉や教育、医療に手厚い村政にしてきたいと思っております。誰もが安心して暮らせる東海村を一緒に作りましょう。


実現めざします

- 子育て支援：医療費無料化に続き給食費・保育料の2つのゼロ
- 介護・後期高齢者の負担軽減
- 带状抱病ワケチンに補助
- 上下水道料金の減免
- 家族農業に支援金
- 障害者・難病患者に支援拡充
- 東海第二原発再稼働ストップ
- 消費税を5%に減税
- 憲法9条まもる

財源あります
財政力▶県内1位
年予算▶215.8億円
財政調整基金▶80.7億円

略歴▶1954年押延生まれ▶日立二高・常盤短大卒▶中丸小・東海南中・東海高PTA役員など歴任▶東海村議6期▶家族・夫▶事務所▶村松2401-2▶☎212-3540

http://bjcp.jp/senkyo/chihouzen/2024/rouka/ 大名みえ子の情報はこちら▶



大名みえ子

日本共産党

このままがいいのか
東海村
未来の子供たちのために

私の政治信念

笹嶋しろう

67才

○まちづくり
無限の可能性を持つ「東海村」は、未来のまちを創る計画は、道路の再整備が必要で、都市計画

○農業振興
「農家の皆さんの一生がいきいきと暮らせる」を第一とする。食の安全・安心による

○教育
「働く力が身につく」を第一とする。食の安全・安心による

○商工業活性化
「働く力が身につく」を第一とする。食の安全・安心による

＜経歴＞
東海村役場職員
東海村消防団第2分団団長
東海中学校PTA会長
東海村PTA会長
東海村PTA会長
東海村PTA会長

つながる行政 つながるまちづくり

16年間の様々な活動やコロナ禍を経験して感じたことそれはモノが溢れ豊かな時代だからこそ日々の暮らしのなかで「つながり」を深める必要があるということ...

Next Stage 重点政策

01 人・地域のつながりを深める。
●こどもからお年寄りまでふれあい生まれる場の創出
●地域活動における担い手の確保・育成

02 次の世代へとつなぐ。
●東海第二原発の再稼働の推進と原子力人材の確保・育成
●水素社会の到来を見据えた新たな拠点整備

03 まちの要素をつなぐ。
●異業種・分野交流によるまちの活性化
●民間活力やデジタル技術を活用した行政サービスの質の向上

【推薦】
国民民主党公認
連合茨城推薦
電機連合茨城地区協議会
日立グループ連合会
日立労働協議会

【経歴】
1991年 (株)日立製作所日立研究所入社
2008年 東海村議会議員選挙 初当選
2020年 東海村議会議員選挙 4期目当選
2022年4月 東海村議会議員に就任
現在 (株)日立製作所 エネルギー総務部 総務グループに勤務

より良い村政を実現するために皆さまで寄せられた声を具体的なカタチにしたいです!



おち辰哉

国民民主党 越智 たつや (51歳)

誰もが住みやすい街、住み続けたい街を皆さまで共に考え、共に創り上げる


1. 福祉の充実
多様化するニーズに着実に対応できるよう、福祉サービスを点検する他、地域づくり活動等の住民活動を強力に支援します。

2. 農工商の発展と観光資源の開発
地域力の向上や村の活性化のため、農業・商業・工業の発展について強力に支援します。

3. 積極的なインフラ整備
道路・上下水道・公共交通機関の整備等、しっかりと点検し、必要な整備を着実に推進します。

4. 安全な電力開発と供給の確保
生活に必要な不可欠な電気について、安全な電力の開発と供給を着実に推進します。

プロフィール【経歴】
平成8年 北海道情報大学経営情報学部経営学卒業
社会福祉法人 東海村社会福祉協議会 入職
東海村福祉センター長、ボランティア担当、総務担当、ボランティア市民活動センター長、総務管理係長、管理運営課長
令和5年 社会福祉法人 東海村社会福祉協議会 退職



川崎さき

かわさき (51歳)

**皆さまの声をより一層「村政」に
みかみ修が取り組む活動**

暮らし
●「いつまでも、住み慣れた街で、お元気に」を合言葉に住民が集うまちづくり
●医療、介護の連携など高齢者福祉の充実

安心安全
●地域に密着した交通環境の整備
●防災・防犯対策の推進と充実強化

元気活力
●子育て支援の充実と環境整備
●芸術・文化・スポーツの振興

プロフィール 推薦：国民民主党推薦

●経歴
1980年 北海道立函館工業高等学校卒業
同年 (株)日立製作所入社 区分工場 送電設備設計部門配属
2014年 三菱日立パワーシステムズ(株)日立工場に異動
2018年 三菱重工業(株)日立工場に異動
2020年 東海村議会議員選挙 初当選
2020年 三菱重工業(株)送電設備技術専門職認定
2023年 三菱重工業(株)日立工場 退職

●職会の主な役職
総務委員会副委員長
議会情報委員会委員長
原子力問題調査特別委員会委員
特別会計予算決算委員



みかみ修

みかみ修 (62歳)

31歳、2児の父、政治へ挑戦!

仕事も辞め、人生をかけて崖っぷちの挑戦です!
一生懸命頑張ります!やる気と根性は誰にも負けません!!

子育て指導者・若者世代として子育て支援・若者支援の拡充

- ・村による産出に係る費用の全額補助
- ・子育て費用無償化の拡充
- ・子ども食堂の拡充
- ・子育てママパパ向けの情報提供
- ・匿名チャット方式の相談窓口
- ・余裕のある保育所定員数の確保
- ・多様な体験プログラム
- ・村による養育費の立替
- ・村による奨学金、奨学金の立替
- ・旅行、留学費用の補助など

金融知識を活かして、村民の抱えるお金の問題を解決
悩みや問題は解決しましょう!
中立的な立場で寄り添います!

100キロマラソンに挑戦中!!
選挙カーは使いません!

snsにて更新中
instagram youtube tiktok

公式サイト・youtube
ぜひご覧下さい。
ウェルビーイングとうがい



宮本翔太

先人たちが築いてくれた豊かな東海村をこれからも維持・発展させて参ります!

活力と潤いの調和した
社会福祉実現のために

▼子育て世代を応援します! 給食費や保育料の完全無償化を実現します

▼魅力ある農業のために、農地を大規模に集約し大型機械やトラクターの活用を推進します

▼度々起る豪雨被害を防ぐために、雨水排水対策工事を早急に始めて住民の皆さんが安心して生活が出来るよう努めます

▼街の活力を育むために、インセンティブを拡大、充実させて村外からの若者移住を推進します

おおうち

大内のりお

(経歴)東海村議会議員・副議長
まさぎの未来を志す会会長

投票日 1月21日 午前7時から午後6時まで
～あなたの一票 明日への架け橋～

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版により縮小して印刷したものです。)

人が輝くまちづくりに全力

村づくり3つの約束

- ◎誰もが住み慣れた地域で暮らし続けられるむらづくりを推進します
- ◎多様な人達や世代が活躍し輝けるむらづくりを推進します
- ◎防災力・防犯力の充実で暮らしやすいむらづくりを推進します

— 皆さまの声を村政に届けました —

- コミュニティセンター（石神・白方・真崎・村松）多目的ホールにエアコンの設置を推進
- 病児・病後児保育施設「るびなす」の開設を推進
- リース契約によるLED防犯灯の設置を推進
- おたふくかぜ予防ワクチンの1回無料接種を推進
- 使用済紙おむつの持ち帰りをやめ保育施設での処分を推進

●1957年生まれ66歳 ●日立市立大沼小学校卒業 ●日立市立泉丘中学校卒業 ●東立高賀高校卒業 ●駒澤大学経済学部(夜)中退 ●東海村議会議員4期、元副議長 ●元監査委員 ●議会運営委員 ●元文庫生委員 ●元建設経済環境委員 ●青少年育成東海村民会議副会長 ●東海村商工会理事 ●公明党東海支部部長 ●山一塗装代表



おかさき
岡崎ささき
公明党公認



今こそ、ネクストステージへ

— それぞれに住みたい東海村を目指して —

私たち子育て世代は、子ども達の将来 ひいては東海村の将来をつくる責任世代でもあります。私は、3つのテーマで政策の実現に取り組めます。

1. 若者が戻っていききたい地域づくり
2. 子育て世代に優しい地域づくり
3. 力強い産業による地域づくり

かわさきゆうや
川崎裕弥(40歳)
1983年4月11日生まれ 東海村出身
1987年 東海村立村松幼稚園 卒業
1995年 東海村立白方小学校 卒業
1999年 東海村立東海中学校 卒業
2002年 茨城県立松ヶ丘高等学校 卒業
2023年 茨城大学大学院 人文社会科学研究科 在学中



かわさき
川崎ゆうや
期待に応える新人
40歳

もったいとかそう 科学と歴史、豊かで暮らしやすいむらづくり

「松江ひであき」はこう考えます！

- 未来を担う人づくり
- 誰もが住みやすいむらづくり
- 人と社会と原子力が調和したサイエンスのむらづくり

「松江ひであき」は約束します！

- いつも謙虚に
- いつも積極的に
- そして、このむらのみなさんと一緒に

《プロフィール》

- 昭和42年(1967年)3月2日生まれ(56歳)、村松に在住
- 愛媛県立八幡浜高等学校卒業(昭和60年3月)
- 高知大学理学部化学科学科卒業(平成元年3月)
- 東北大学大学院理学研究科化学専攻博士課程修了、理学博士号取得(平成6年3月)
- 日本原子力研究所(現 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構)に入所(平成6年4月)
- 研究炉JRR-3を用いた研究開発、利用者支援、利用促進活動に従事、研究論文等多数発表
- 震災後、経済産業省で、原子力発電所の再稼働支援業務に従事
- 原子力機構復帰後、JRR-3の運転再開ならびに利用支援活動に従事
- 現在、原子力機構の先端的研究施設を利用したオープンイノベーション活動を推進
- 真崎地区自治会(真崎区、舟石川三区、原子力機構荒谷台区)を活動拠点として自治活動に長年従事



まつえ
松江ひであき
(56歳)

村民の安全と福祉向上に全力！

3期12年で 市民相談1,555件！

『小さな声を村政に！』をモットーに、課題解決に取り組む続けて参ります！！

向上させます！5つの政策ビジョン

- 【福祉向上】 地域包括ケアシステムを更に充実させます！
- 【子育て支援向上】 産み育てやすい環境を整えます！
- 【教育向上】 人間性豊かな“教育のまち”を推進します！
- 【防災向上】 災害に強いまちづくりを目指します！
- 【交通向上】 地域の足となる公共交通の充実を推進します！

●昭和37年生まれ ●県立沼津水産(現、海洋)高校卒業 ●東海村議会議員3期 ●議会編集委員会委員長 ●一級会計士 決算委員会副委員長 ●青少年育成東海村民会議副会長 ●舟石川・船場地区自治会安全・安心部会副部長 ●防災士 ●公明党東海副支部長



うえき
植木しんじ
公明党公認

10年後の人口5万人を考えて 夢のある“東海村市”の実現をめざします

- 1 健康・安全・安心の村づくり
- 2 生活基盤の整備促進
- 3 東海駅周辺の活性化
- 4 保健・福祉・介護・医療の充実
- 5 教育施設の充実
- 6 農業の振興
- 7 芸術・文化・スポーツの振興



あらいふみお
舛井ふみお

暮らしに寄りそい、女性の声を村政に

子育て・教育
子育て世代の声、保育や教育の現場からの声を聞き、子ども一人一人が健やかに成長できる環境をつくり、守ります。

福祉
高齢者や障がい者の声に寄り添い、村内の施設・事業者と連携し、必要かつ適切な公的支援を進めます。また低所得者への様々な助成を実施します。

環境
環境問題は人類共通の課題です。グローバル・ローカル両方の視点から、先進的な取り組みを参考に、東海村でできることを模索し実行します。

東海第二原発の再稼働は本当に大丈夫？
地震大国である日本。大きな地震がある度に福島の記憶がよみがえり不安を感じずにはいられません。100%の安全が確保できない限り、私は東海第二原発の再稼働に反対です。

【その他取り組むこと】
地域コミュニティの活性化・村内の地域間格差解消・農業への支援・食の安全・動物愛護・女性の活躍の場の拡大・LGBTQの権利保障・エシカル消費の推進

1972年東海村生まれ/石神小学校、東海中学校、水戸第一高等学校、東京女子大学卒業/筑波大学大学院、一橋大学大学院修了/博士(社会学)/立命館大学経済学専攻講師、明治学院大学キリスト教研究所客員研究員/現在筑波大学グローバルコミュニケーション教育センター非常勤講師、未来へのネットワークとつがい代表



むらかみ
村上しほ
無所属

チャレンジ！夢があるから！

ふるさと東海村のために みんなの幸せのために 今日明日もそして未来も

- 元気なまちづくり**
 - ✓ 世界一の環境未来都市実現
 - ✓ 日本一の地産地消のまちへ大規模市民市場の設置
- やさしいまちづくり**
 - ✓ 全村民人間ドック受診制度の設立
 - ✓ 食生活改善推進員育成と栄養指導の実施
- 魅力あるまちづくり**
 - ✓ 村内全域フリーWi-Fi化の実現
 - ✓ 誰も困らない交通インフラの実現
 - ✓ 災害に備えた緊急資材の確実な確保
- 明るいまちづくり**
 - ✓ 待機児童ゼロの実現
 - ✓ 0歳からの保育無料化
 - ✓ 外国語の生涯教育制度の設置
- 原子力とともに生きるまちづくり**
 - ✓ 対話と議論、村民理解にもとづく東海第二原子力発電所の再稼働
 - ✓ 着実な原子力施設の廃止措置へ予算・研究者・技術者の最大化



よしだ
よしだ 充宏
(63)
無所属

未来への責任。

- 子育てしやすく 誰もが暮らしやすいまちづくり
子どもたちの笑顔は地域の宝です。
- 防災・防犯力を高めた 安心・安全なまちづくり
ひとり一人の意識が大切です。
- 地域資源を活かした 活力あるまちづくり
東海村の可能性は無限大です。
- ひとり一人が輝ける 住民主体のまちづくり
未来を担う人づくりが必要です。
- 原子力技術と 共存共栄したまちづくり
多様なエネルギーの確保が重要です。

<現在の活動>
保護司(関東地方保護司連盟会長賞受賞) 東海村観光協会 副会長 東海村ゴルフ連盟 理事長 たちなか・東海広域事務組合監査委員 東海まつり実行委員会(第38、39回実行委員会会長) 東海ライオンズクラブ(47期会長)

東海村商工会青年部(元副部長) 東海村ゴルフ連盟 理事長 茨城県農作物乱用防止指導員 白方地区社会福祉協議会 運営委員 百塚区自治会 特別企画員



かわの
かわの 健一
(49歳)



投票日 **1月21日** 午前7時から午後6時まで
～あなたの一票 明日への架け橋～

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版により縮小して印刷したものです。)